取扱説明書

直管型LEDランプ

保管用 17.02

ECOTE®

EOT2ON-7TSA • EOT4ON-12TSP • EOT4ON-12TSA • EOT11ON-30TSA

- この説明書をご使用になる前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

お客様へ

屋内配線に直接接続されている安定器1次側配線の切断及び電源ユニットを接続す る工事は、電気工事士の資格が必要です。必ず、電気工事店へ依頼してください。 この説明書を大切に保管して、ランプ交換時やお手入れの際にご利用ください。

工事店様へ 工事終了後、この説明書を保守の為、お客様に必ずお渡しください。

- ⚠ 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因になる危険を示します。 🦳 禁止 🗥 厳守
 - ●施工は、取扱説明書に従い確実に行ってください。
 - 施工に不備があると火災・感電の原因となります。
 - ●配線する時は、照明の電源を落としてから作業を行ってください。感電・故障の原因になります。

 - 蛍光灯器具の安定器を回避する工事(バイパス工事)を行ってください。蛍光灯安定器を持つ回路に 直接接続してのご使用はできません。回路破損の原因となります。
 - ○表示された電源電圧範囲以外で使用しないでください。感電・漏電・火災の原因になります。
 - 入出力線の配線をする際は、電線に傷が付かないように注意してください。被覆の傷は、 絶縁不良・漏電・火災・感電・故障の原因になります。
 - ○本体に水や油等がかかる場所に設置しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
 - 電源装置を断熱材に取付たり、断熱材で覆うことはしないでください。火災・故障の原因になります。
 - 入力と出力を間違えて接続しないでください。故障・感電の原因になります。
 - ❶ 表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを 使用すると、火災・故障の原因になります。
 - 落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障・破損の原因になります。
 - 調光器(ライトコントロール)などで調光しないでください。不点灯・器具、調光器の故障、火災の 原因になります。
 - 蛍光灯器具のソケット部が劣化がある場合は、新しいソケットに交換後設置してください。 ソケットの破損による**落下、接触不良による故障・火災の原因になります**。
 - 器具の分解・改造をしないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- ★ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び人が傷害を負う原因になる危険を示します。
 - ○直射日光の当たる場所、湿度の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガス の発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下・サビの原因となります。
 - 周囲温度は5~35°C以外では使用しないでください。

火災又はランプ短寿命の原因となります。

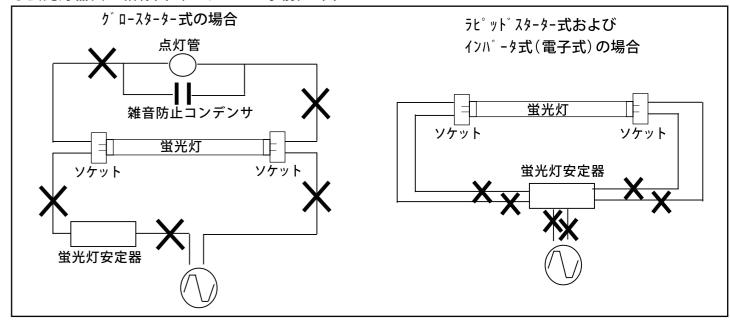
- ○LED光源を直視しないでください。
 - 目を傷める恐れがあります。十分にご注意ください。
- ○器具に過度な力を加えないでください。過剰な力の加わる恐れのある箇所には取付ないでください。 器具破損の原因となります。
- ●電源を投入したままで、LEDランプを接続しないでください。故障の原因になります。
 - ※LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品でとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
 - ※照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
 - ※誤動作防止の為、他の種類のランプを使用した照明器具と、別回路としてください。

■定格表 (入力電圧 100 ~ 240V 50/60Hz)

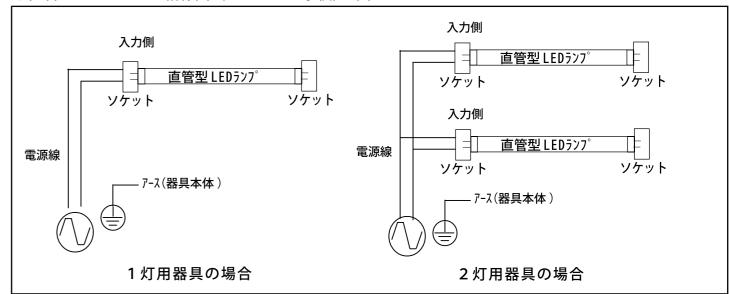
型番	タイプ	色温度	消費電力	ランプ光東	口金
EOT2ON-7TSA	20 形回転式	5000K	7W	1000Lm	G 1 3
E0T40N-12TSP	40 形 300°	5000K	12. 5W	2000Lm	G 1 3
E0T40N-12TSA	40 形回転式	5000K	12. 5W	2000Lm	G 1 3
EOT110N-30TSA	110 形回転式	5000K	30W	4000Lm	R17 d

■バイパス工事の方法

●蛍光灯器具の結線図(バイパス工事前)・図1



●直管型 L E D ラ ン プの結線図 (バイパス工事後)・図 2



■バイパス工事の手順

- 1. 設置工事は有資格者が建築基準法・消防法・電気設備技術基準・内線規程などの関連法規にしたがって正しく 行ってください。
- 2. 工事の前に、必ずプレーカーを切り、電源を遮断してください。
- 3. 既存蛍光灯器具から蛍光灯を取り外し、配線部を覆う器具のカバーなどを取り外してください。
- 4. 既存の蛍光灯器具は、蛍光灯専用の安定器を使用しています。代表的な結線図を図1に示しますが、端子台・ スイッチ・ヒューズ・バッテリーなどが組み込まれている場合があります。どのような回路になっているか、十分に確認して ください。
- 5. 図 1 で「×」で示した配線を切断します。
- 6. ソケットや配線が古くなり、傷んでいないか確認してください。損傷のおそれのある場合は、交換してください。
- 7. 図2に示すように、ソケットを接続してください。ソケットの配線は、片側のソケットと接続して下さい
- 8. 器具本体よりアースを取ってください。
- 9. カバー・直管型 LEDランプを取付てから、電源を入れて、異常なく点灯することを確認してください。
- 10. 工事完了後、LEDランプ専用器具シールを器具に貼り付けてください。



この器具は、LEDランプ専用の器具 です。一般の蛍光ランプは絶対に使用 しないで下さい。火災・感電・落下等 事故の原因になります。